

取扱説明書

 **モトローウ**

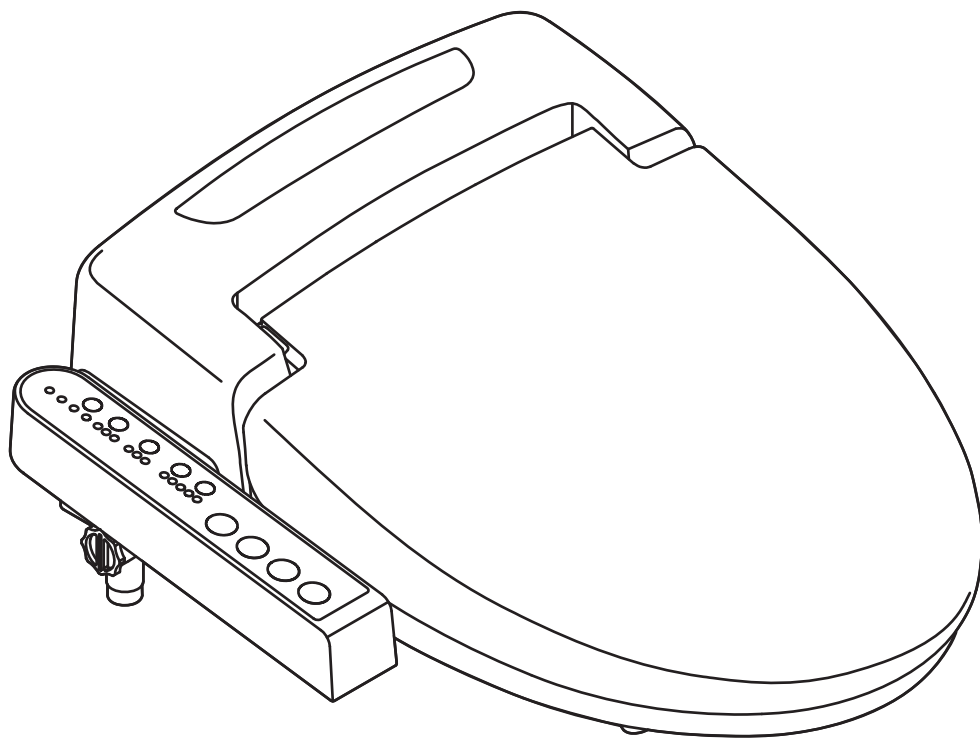
温水洗浄便座

家庭用

注文コード:89970246

このたびは、温水洗浄便座をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用前に本書を必ずお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。

普通便器・大型便器共用サイズ



目次

必ず守る

安全上のご注意	1 ~ 3
---------	-------

設置方法

取り付け前の確認	4
取り付け手順(設置工事)	5 ~ 7
ご使用前の確認	8

使用方法

特長	9
各部の名前と働き	10 ~ 11
使いかた	12 ~ 13
節電機能	14 ~ 15
凍結防止について	16 ~ 17
知っておいていただきたいこと	18



その他

お手入れ	19 ~ 21
仕様	22
故障かな?と思ったら	23 ~ 24
点検のお願い	24
重大事故防止のためのお願い	25
お問合せ先	裏表紙












安全上のご注意

ここに示した注意事項は、お客様や他の人々への危害や損害を未然に防止するための、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。その表示と意味は次のようになっています。

この表示を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる内容を、2つに区分しています。

 警告 ：人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容
 注意 ：人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容

本文中の絵表示の意味です。

 は、してはいけない [禁止]の内容です。	 一般的禁止	 水場での使用禁止	 水ぬれ禁止
 は、必ず実行していただく [強制]の内容です。	 ぬれ手禁止	 分解禁止	 火気禁止
	 必ず行う	 アース線接続	 電源プラグを抜く

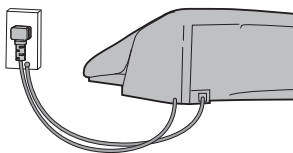
必ず守る

警告



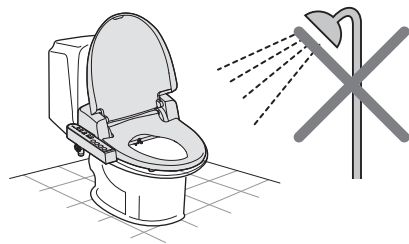
アース線
接続

アースを確実に取り付ける
アース工事を行っているか確認する。
故障や漏電の時に感電する恐れがあります。



水場での
使用禁止

浴室・シャワーなど湿気の多い場所に設置しない
火災・感電の原因となります。



禁止

故障したままで使い続けない
次のような時は、電源プラグを抜き、
止水栓を閉めて給水を止めてください。

故障とは…

- ・ 配管や本体から水漏れしている
- ・ 異音、異臭がしている
- ・ 製品が異常に熱い
- ・ 製品にひびや割れが入っている
- ・ 製品から煙が出ている

故障したまま使い続けると、火災や感電、室内浸水の原因になります。
すぐに使用を中止してください。



必ず行う

低温やけどに注意する

比較的低い温度でも長い時間皮膚の同じ場所に触れていると低温やけどの恐れがあります。

次のような方はご注意ください！

お子様、お年寄り、ご病気の方、
ご自分の温度調節のできない方、
皮膚の感覚の弱い方、眠気を誘う薬
(睡眠薬、かぜ薬など)を服用された
方や深酒、疲労の激しい方。

* 万一、低温やけどをされたときは、
ただちに専門医の診断を受けてください。

安全上のご注意

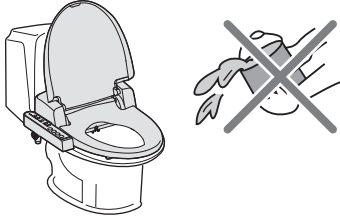
警告



水ぬれ
禁止

便座本体・電源プラグに汚水や
水をかけない

火災・感電の原因となります。

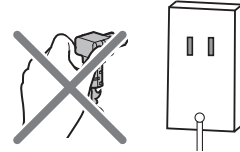


禁止

電源コードが傷んでいたら
使用しない

電源コードや電源プラグが傷んだり、
コンセントのさし込みがゆるいときは
使用しない。

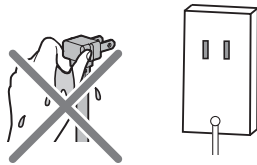
感電・ショート・発火の原因となります。



ぬれ手
禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差しし
ない

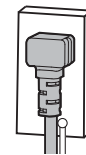
火感電やケガがをすることがあります



必ず行う

電源は、交流100Vのコンセントを
使用する

交流200V・船舶などの電源で使うと、
火災・感電の原因となります



交流100V
7A以上



必ず行う

電源プラグ、コンセントはきれいにする

電源プラグの刃及び刃の取り付け面やコ
ンセントさし込み部にほこりがついてい
る場合はよく拭く。

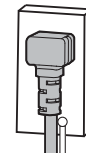
火災の原因となります。



必ず行う

電源プラグはコンセントの奥まで
しっかりさし込む

感電・ショート・発煙・発火の恐れがあります。



しっかり
さし込む

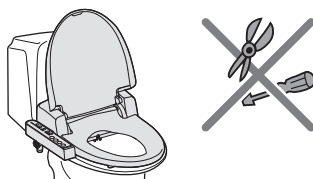


分解禁止

改造はしない

改造はしない。また、修理技術者以外の人は、
分解したり修理しない。

火災・感電・ケガの原因となります。



禁止

中水道(井戸水)や工業用水の水道に
接続しない

ぼうこう炎や皮膚の炎症などを起こす
恐れがあります。

安全上のご注意

⚠ 注意



火気禁止

たばこなどの火気類を近づけない

火災の原因になります



必ず行う

便器内を洗剤でお手入れするとき必ず行う

便器内の清掃にトイレ用洗剤および消毒剤などを使用するときは、早め(3分以内)に洗い流した後、便座・便ふたはあけたままにしておいてください。また便器についた洗剤は確実にふき取ってください。(便器用洗剤などの気化ガスが便座本体内に入り、故障の原因になります。)



禁止

薬品でふいたり、かけたりしない

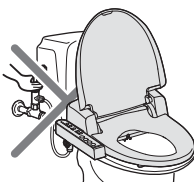
シンナー・ベンジン・トイレ用洗剤・住宅用洗剤・薬品でふいたり、殺虫剤・芳香剤・消臭剤をかけたりしない。便座などがひび割れし、ケガの原因となります。また、身体がかぶれることがあります。



禁止

配管に力を加えたり、給水ホースを折り曲げたりしない

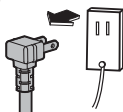
漏水の原因になります。



電源プラグを抜く

次の時は電源プラグを抜く

長期間使用しない時やお手入れするときは、電源プラグをコンセントから抜く。感電・事故の原因になります。



禁止

本体操作部に手をつけて座ったり、立ち上がったたりしない

本体操作部に過剰な荷重を加えると、操作部が破損する原因となります。お子様が使用するとき、周りの人が注意してあげてください。



禁止

便座本体や本体操作部に乗らない



割れてケガをすることがあります。



禁止

乾いた紙でこすらない

キズの原因となります



必ず行う

長期間使用しないときは便座本体内部の水を抜く

長期間使用しないときやお手入れするときは、電源プラグをコンセントから抜く。水が腐敗して皮膚の炎症などを起こす恐れがあります。

水抜きの方法 [16~17](#) ページ



必ず行う

凍結による破損の予防を行うこと

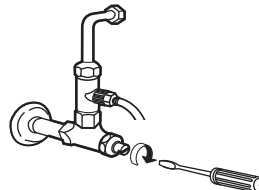
- ・本製品は寒冷地仕様ではありません。凍結すると給水配管や本体内部が破損して、水漏れする原因になります。
- ・暖房するなどしてトイレをあたためてください。

凍結による破損の予防は [16~17](#) ページ



必ず行う

水漏れが発生したときは、止水栓を閉めて給水を止める

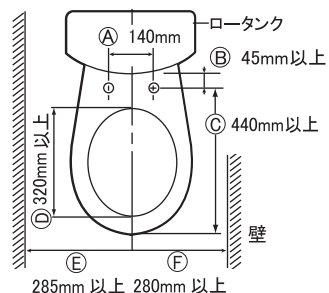


取り付け前の確認

1 取り付け便器について

- ・取り付け便器の寸法を確認します。

A B C D E F の必要寸法があるか、確認ください。



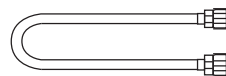
2 給水について

- ・使用水は必ず水道水(上水)をご利用ください。
井戸水と工業用水の水道水は使用できません。

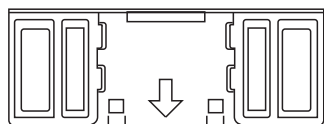
使用可能水道圧範囲は、0.069~0.735MPa (0.7~7.5kgf/cm²) です。0.069 (0.7kgf/cm²) 以下の水圧では、水勢調節幅が狭くなったり、使用できない場合があります。

付属品・用意する工具

付属品



連結ホース(100cm) 1本
(本体取り付け)



カチットプレート 1個

用意する工具



24mmのスパナ



マイナスドライバー

- ・施工空間に見合ったものをお選びください。
一部取り付けできないものもございます。

取り付け手順 (設置工事)



警告



禁止

電源プラグは、設置工事が完了するまでは、コンセントに差し込まない。
電源プラグをコンセントに差し込んだ状態で便座本体を立てかけたり、裏返すと故障の原因になります。

本製品は水道水を使用して検査をしております。

本製品を取り出す際にホースやノズルから多少水滴が出ることがありますが、故障ではありません。

1 止水栓を締める

止水栓がある場合

■ 止水栓がマイナス溝、ハンドルタイプの場合

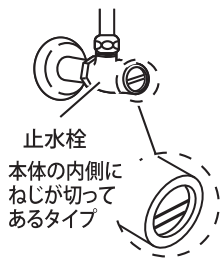


止水栓 マイナス溝
マイナス溝タイプ

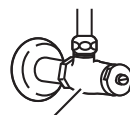


止水栓 ハンドル
ハンドルタイプ

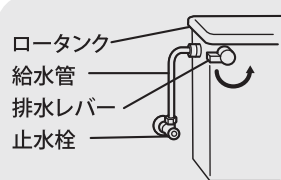
■ 止水栓が内ネジタイプの場合



止水栓
本体の内側に
ねじが切って
あるタイプ



止水栓



ロータンク
給水管
排水レバー
止水栓

- ① 止水栓を締める
- ② ロータンク内の水を流し給水しないことを確認する。

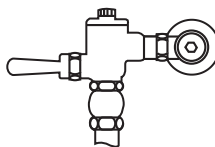
止水栓がない場合

設置については専門業者に依頼ください。

■ 寒冷地用給水管 (止水栓なし)



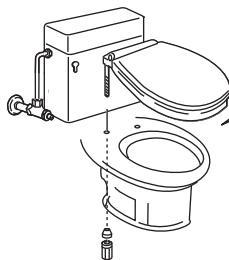
■ フラッシュバルブ式



- * 寒冷地用給水管などの既設給水管に止水栓がない場合は、専用配管が必要となります。
- * フラッシュバルブ式の場合は専用の接続アダプターが必要となりますので専門業者にご依頼ください。

2 現在ご使用の便座を取り外す

- ① 便座を固定しているナットをモンキーレンチなどの工具を使って取り外す。
 - ② 便座を取り外す。
- * ナットがゆるまないときは、市販のネジゆるめスプレー剤などをご使用ください。



* 転居などのため取り外した便座・パッキン・ナットの保管をお勧めします。

3 カチットプレートの取り付け

電源プラグは設置工事が完了するまでは、コンセントにさし込まないでください。

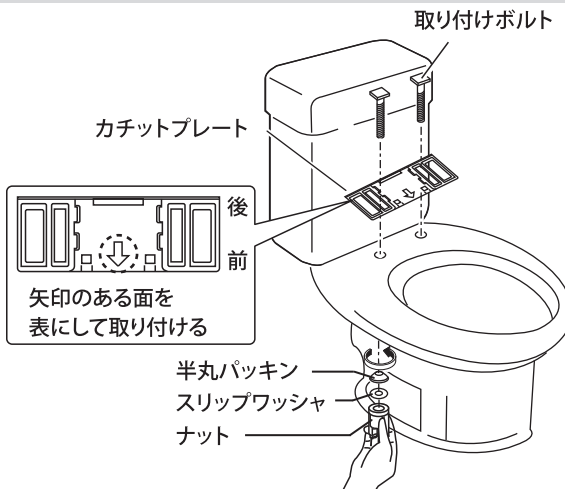
故障するおそれがあります。

便器への取り付けより先に、カチットプレート便座本体に取り付けしないでください。便座本体からのカチットプレート取り外しが困難になります。

取り付け手順 (設置工事)

- ① 取り付けボルトをカチットプレートと便器の穴に差し込みます。
- ② 取り付けボルトに半丸パッキン、スリップワッシャを通し、ナットを取りつけ仮締めます。

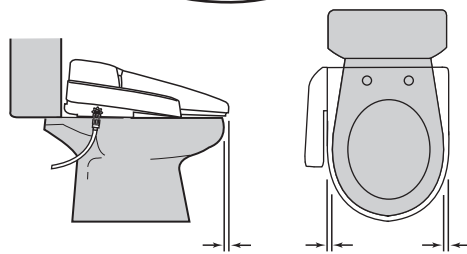
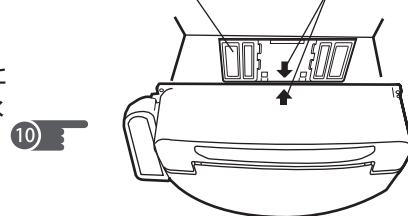
* 本締めは便座本体を取り付けてから行います。



4 便座本体の取り付け

- ① 便座本体とカチットプレートの矢印を合わせ、カチットプレートの奥まで確実に差し込みます。便座本体を手前に引き固定されたか確認してください。
* 電源コードを便座本体と便器の間に差し込まないでください。
* 本体裏面の排水穴が便器の縁に乗り上げないように設置してください。排水穴が便器に乗りあがると排水が便器をつたい床面を浸水させる恐れがあります。
- ② 便器と便座本体の位置を右図のように調整してからナットを本締めます。
* ナットの締め付けは手締めで十分です。樹脂ボルトなので締めすぎないように注意してください。
- ③ 便座本体を取り付け後、本体を軽く持ち上げしっかりと固定されていることを確認してください。

カチットプレート 矢印を合わせる



便座の先端を5~20mm程度便器より前に出します。

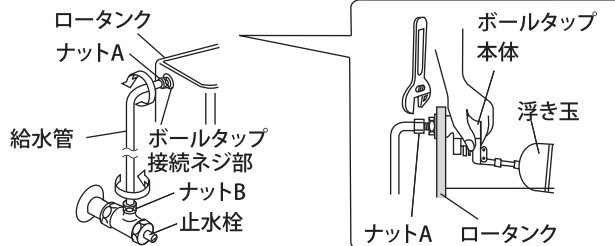
左右均等にします。

お願い

長年のお使いになると取り付けボルトの締め付けが緩んでくる場合があります。その時は取り付けボルトを締めなおしてください。

5 分岐金具の取り付け

- ① ロータンクの上ふたを外す。
- ② ナットA.Bを緩め配水管を取り外す。
・ボールタップ接続ネジ部を回さないようにボールタップ本体根元部をしっかり握りながら行う。
・ナットを緩めると給水管の残水が出ますのでバケツなどで受けてください。
- ③ 分岐金具を止水栓に取り付ける。
- ④ 給水管を取り付ける。



お願い

取り付けのときボールタップ接続ネジ部を回してしまうと浮き玉がタンク側壁と干渉して、ロータンク内に水が入らなくなる場合があります。このようなときは元の位置にボールタップを戻してください。

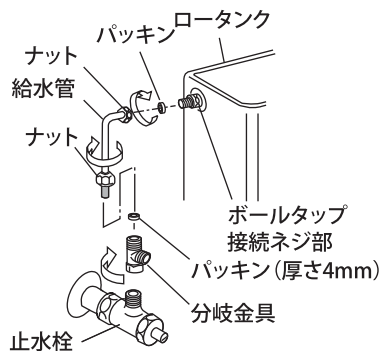
取り付け手順 (設置工事)

既設の給水管を使用する場合

(1) 分岐金具に給水管を接続し、ロータンク給水口にあうような長さに給水管を切断する。

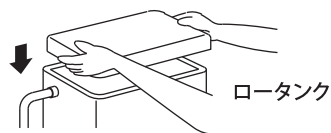
(2) 給水管をロータンクに取り付ける。

*注1. ナットの締め付けトルクの目安7.4N.m



* 既設の給水管を使用する場合のみ、分岐金具の付属パッキン(厚さ4mm)を使用してください。

⑤ ロータンクの上ぶたを元に戻す。

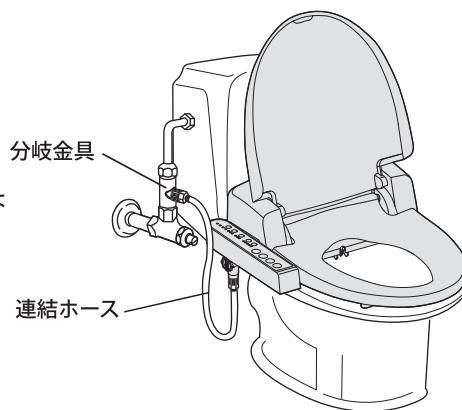


⑥ 連結ホースの取り付け

連結ホースを分岐金具に取り付ける。

- 連結ホースが長い場合は、便座本体の脱着・移動可能な長さに連結ホースの長さを調節しねじれを整え固定してください。

*注1. ナットの締め付けトルクの目安7.4N・m

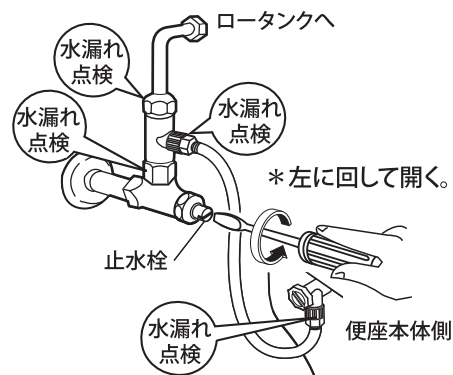


*注1. ナットを締め付けすぎると破損する恐れがあります。

ご使用前の確認

水漏れの点検

- ① 給水の前に配管接続部の緩みがないか再確認する。
 - ② 止水栓を開いて配管接続部から水漏れがないことを確認する。
 - ③ ロータンク内の水を排出し給水が確実にされるか確認する。
 - ④ 本体給水接続部、水抜栓部より水漏れがないことを確認する。
- * 万一、水漏れがあれば再施工を行い、水漏れを止めてください。



電源の点検

- ① アース線をコンセントのアース端子に取り付ける。
 - ② 電源プラグをコンセントに差し込む。
- * 操作パネルの電源ランプの点灯を確認してください。

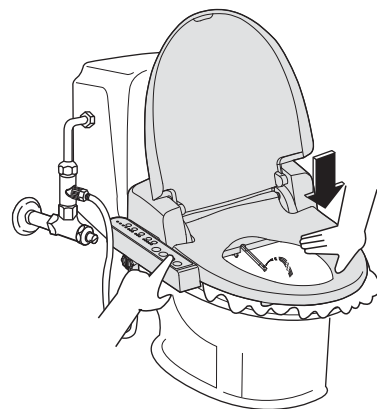
電源プラグをコンセントに差し込んだ直後は、約10秒間マイコンが初期設定を行いますのでスイッチ操作を受け付けません。初期設定終了後に試運転を行ってください。



試運転

試運転の前に梱包用ビニール袋を便器と暖房便座の間に挟んで、ノズルからシャワーの吹き出す様子が確認できるようにしてください。

- ① 温水タンクの給水
 - おしり又はビデスイッチを押すと温水タンクへ給水を始めます。給水中にブザー音が<ピッピ>となり終了するとピーとなります。
 - * 温水タンクが満水にならないとシャワーができません。
 - ② シャワー確認
 - 暖房便座の着座センサー位置シール部を手で触ります。(着座センサーが入ります。)
 - 着座を感知すると操作パネル部の水勢ランプが点灯します。おしり又はビデスイッチを押してシャワーが出ることを確認します。
 - 止スイッチを押すとシャワーが止まります。
 - 各機能が正しく作動するかを確認します。(12~15 ページ)
- * 洗浄停止中、ノズル付近から水滴が約1~2分落ちることがあります。これは温水タンクの水が沸きあがったときの膨張水またはノズル内の残水によるもので、故障ではありません。



凍結防止について

試運転後凍結の恐れがある場合は、温水温度調節スイッチを押して[中]または[高]に設定して電源を切らないでください。また設定後、使用開始するまでに期間があり凍結のおそれがある場合は、[凍結防止について] (16~17 ページ)の項目に基づき水抜きをしてください。

便座カバー・便蓋カバーは使用しない。

- 便蓋カバーを取り付けて使用すると便蓋が開いたとき停止しないことがあるため使用しないでください。
- 暖房便座に便座カバーを取り付けて使用すると着座センサーが効かなくなり、不具合が生じることがあるため使用しないでください。

特 長

節電機能付き

切タイマー機能(5・10時間)及び節電機能で使わないときの電気代が節約できます。

節電機能について 14~15 ページ

清潔・快適

温水シャワーで洗浄

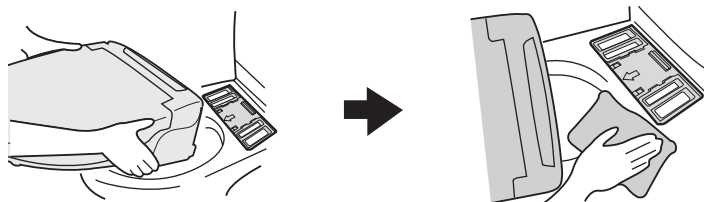
水勢を5段階に調整できます。さらに、マッサージ機能を併用して、強弱のリズミカルなシャワーが洗浄することができます。 13 ページ

便蓋・便座本体着脱式

お手入れ簡単

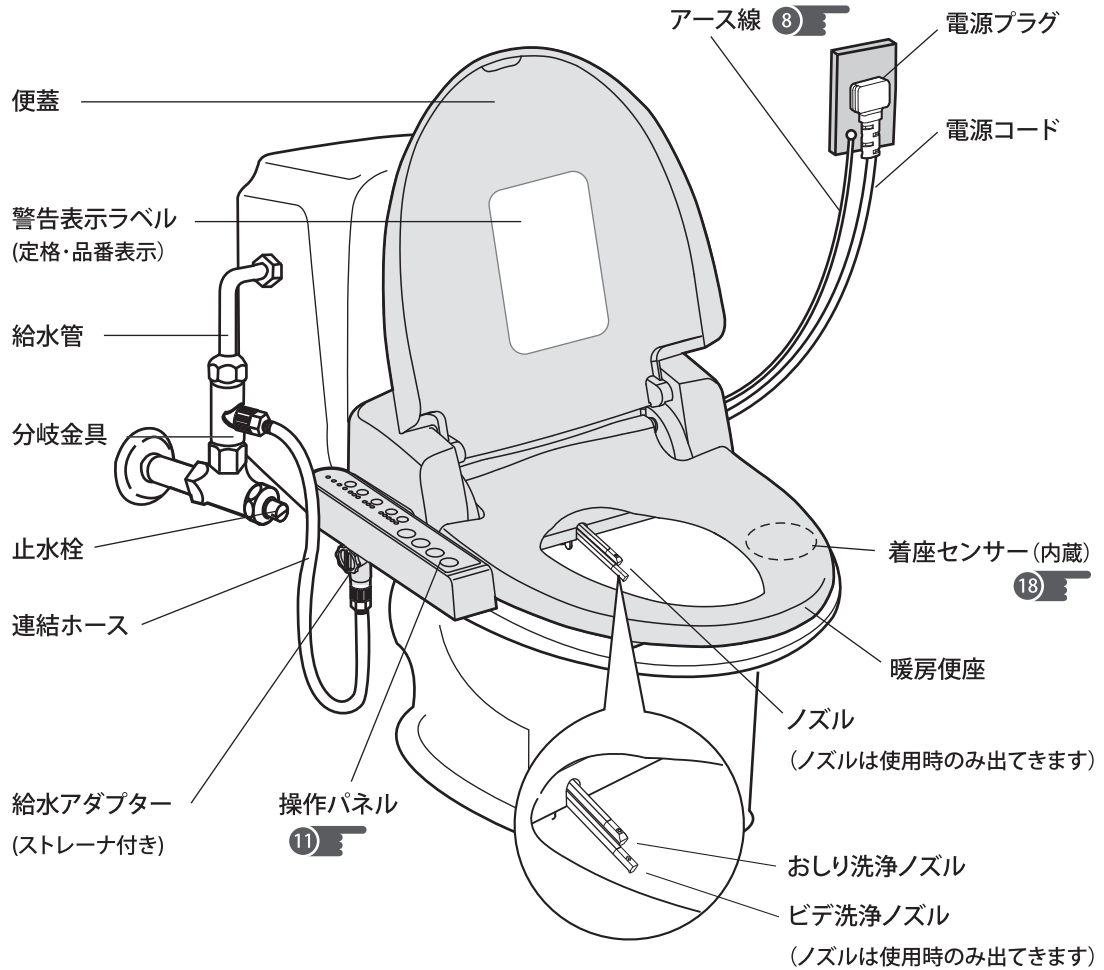
お掃除のときなど便蓋は便座本体から、便座本体は便器から取り外せます。

お手入れの方法は 19 ページ

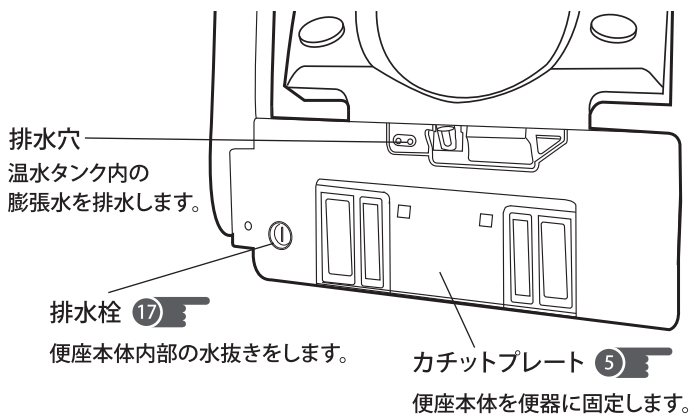


各部の名前と動き

本体



本体裏側



①の中のページは説明しているページです。

各部の名前と動き

操作パネル

止スイッチ ⑬



おしりスイッチ ⑬
おしりの洗浄をします。



ビデスイッチ ⑬
女性専用の洗浄をします。



マッサージスイッチ ⑬
洗浄の時、強弱のリズミカルな
シャワーになります。



水勢調整スイッチ ⑬
シャワーの強さを調節します。



水勢表示ランプ ⑬
シャワーの強さを表示します。
着座すると表示ランプが
点灯します。

温水温度調節スイッチ ⑫
温水の温度を調節します。



温水温度表示ランプ ⑫
温水の温度を表示します。

便座温度調節スイッチ ⑫
暖房便座の温度を調節します。



便座温度表示ランプ ⑫
暖房便座の温度を表示します。

節電スイッチ ⑭



節電表示ランプ ⑭~⑮
節電・切タイマーが設定されていること
を表示します。

使いかた



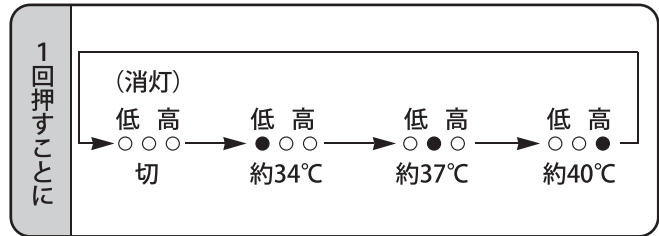
温水タンクの給水 8 ページ

- ・製品を設置し、お使いになる前には温水タンクに給水をしてください。
おしり又はビデスイッチを押すと温水タンクへ給水を始めます。
給水中にはブザー音が<ピッピツ>となり終了すると<ピー>となります。
- * 温水タンクに給水される前におしり又はビデスイッチを押すとノズルが出るのが遅れたり設定した温度の温水がでなかったりします。

温水の温度を設定する

設置後温水の温度は [切] になっています。
お好みの温度に設定してください。

温水 を押して設定する

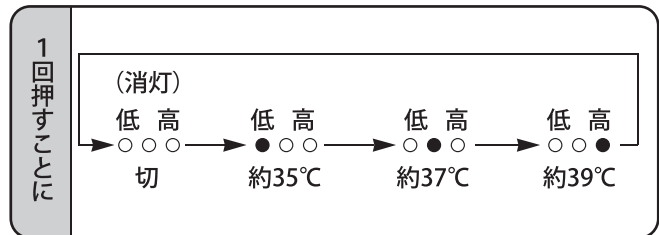


- ・約7分後に設定した温度になります。
(室温、水温によって異なります。)

便座温度を設定する

設置後便座の温度は [切] になっています。
お好みの温度に設定してください。

便座 を押して設定する。



- ・約5分後に設定した温度になります。
(室温によって異なります。)

このような時は。。。


- ・途中で停電になったら。。。?
停電が1秒以上続いたときや、電源プラグをコンセントから抜いたときは、
温水温度・便座温度は [切] になりますので、もう一度設定しなおしてください。


使いかた



おしり洗浄・ビデ洗浄をする

- 1 座る** 暖房便座の中央に座ります。
着座すると水勢ランプが点灯します。
点灯しないときは便座中央に座りなおしてください。

- 2 洗う** おしり洗浄をする  を押す (ピッ)
・局部周辺に付着した汚物を洗い流す機能です。
・長時間の洗浄や洗いすぎに注意してください。※1


- ビデ洗浄をする  を押す (ピッ)
・局部周辺に付着した汚物を洗い流す機能です。
・長時間の洗浄や洗いすぎに注意してください。※1

※1 常在菌を洗い流してしまい、体内菌バランスが崩れる可能性があります。
局部の治療・医療行為を受けている方は、使用については、医師の指示を守ってください。

おしり洗浄・ビデ洗浄の時に


水勢を調節する


- 強くするときは  を押す (ピッ)
弱くするときは  を押す (ピッ)

- 洗浄開始時は、水勢3の強さで始まりスイッチを押すごとに水勢が変わります。 

水勢の強さは、記憶しないため、再び使用する時には設定しなおす必要があります。

マッサージをする。

-  を押す (ピッ)
・おしり洗浄かビデ洗浄中にマッサージボタンを押す。
・強弱のリズミカルなシャワーで洗浄します。
もう一度押すとマッサージなしの洗浄になります。

- 3 止める** おしり(ビデ)洗浄が停止します。  を押す (ピー)
* [止] を押さないで便座から立ち上がると数秒間水が勢いよく出ることがあります。
* 洗浄停止後、ノズル付近から水滴が落ちることがあります。これは温水タンクの水が沸きあがったときの膨張水、またはノズル内の残水によるもので、故障ではありません。

節電機能



節電・切タイマーを使う

設置後、節電設定は[切]になっています。

お出かけやお休みの時など、長時間使用しない場合にお使いください。

節電 を押して設定する。

○ランプ消灯 ●ランプ点灯

選 択	節電解除	節電モード	5時間切モード	10時間切モード
押すごとに設定切り替え	○ 節電 ○ 5時間 ○ 10時間	● 節電 ○ 5時間 ○ 10時間	○ 節電 ● 5時間 ○ 10時間	○ 節電 ○ 5時間 ● 10時間
便座温度	通電	暖房便座の温度を35℃に下げる	5時間通電停止	10時間通電停止
温水温度	通電	設定温度	5時間通電停止	10時間通電停止

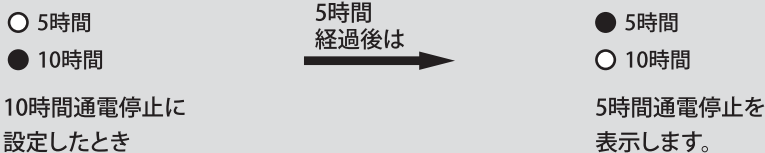
・節電タイマー設定中でも、温水温度・便座温度表示ランプは点灯したままです。

節 電

- ・節電中は、節電表示ランプが点灯します。
- ・節電設定中の便座温度は35℃になります。着座すると設定温度に戻りますが、立ち上がると再び35℃に戻ります。
- ・温水温度は、設定のままです。

切タイマー (5・10時間)

- ・切タイマー中は、切タイマー表示ランプが点灯します。
切時間タイマー(5・10時間)表示ランプは、通電停止の残時間を表示します。
たとえば



- ・切タイマー設定中は、温水・暖房便座への通電を停止します。
着座すると温水は約7分、暖房便座は約5分で設定温度になります。
立ち上がると再び通電を停止します。
- ・設定した時間が終了すると、切タイマー表示ランプが消灯し前回設定した温水温度・便座温度に戻ります。

節電機能

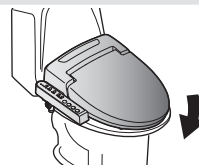
途中で解除したい時

節電 を押して、各表示ランプを消灯させます。

上手に節電

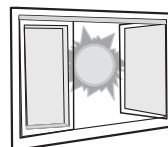
便蓋を閉じる

使用しないときは便蓋を閉じてください。
無駄な放熱を防ぎます。



夏は温度設定を低めに

夏は温水や便座温度を低めに設定しましょう。



節電モードを使用する。

節電が設定されている間は暖房便座の温度を下げ、切タイマーが設定されている時間は通電を停止しますので、上手に使用して節電しましょう。



このような時は。。。

- 節電中に暖房便座に座ったら。。。?
暖房便座の温度設定は [低] ですが、着座すると数分で設定した温度になります。
立ち上がると再び [低] となります。
- 切タイマー中に暖房便座に座ったら。。。?
設定中は暖房便座の通電を停止していますが、着座すると通電を開始して設定した温度に戻します。立ち上がると再び通電を停止します。
- 途中で停電になったら。。。?
停電が 1 秒以上続いたときや、電源プラグをコンセントから抜いた時は、節電タイマーの設定は解除されますので、もう一度設定しなおしてください。 **14~15**

凍結防止について

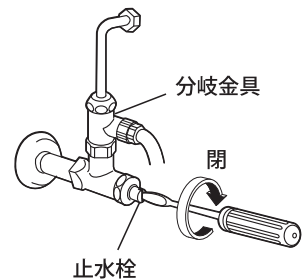
凍結の恐れがある場合

本製品は寒冷地仕様ではありません。室温が0℃以下になると凍結の恐れがあります。器具の凍結破損を防ぐため、次のように凍結防止をしてください。

- 他の器具でトイレ内を暖房してください。
 - * 暖房器具の注意書きに従って使用してください。
暖房器具の熱源を近づけると便座本体が変形する恐れがありますので、注意してください。
- 配管部は市販の凍結防止帯ヒーターを取り付けてください。
- トイレ内を暖房できない場合は、下記の手順で水抜きをしてください。

水抜きの方法

- 寒冷地でトイレの室温が0℃以下になる恐れのある場合や、長時間使用しない場合は、安全のため電源プラグを抜いて便座本体内部の水抜きをしてください。
- * 寒冷地において長時間使用しない場合、または特殊な使用環境下においては、凍結しない場所に保管してください。
- バケツなどを準備してください。



1 電源プラグを抜く

2 止水栓を閉める

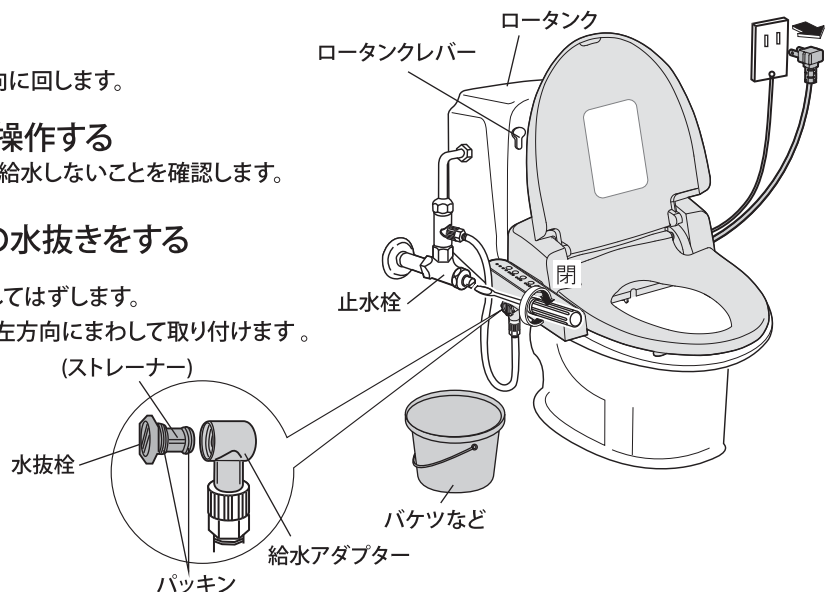
マイナスドライバーで右方向に回します。

3 ロータンクレバーを操作する

ロータンク内の水を排水し、給水しないことを確認します。

4 水抜き栓から配管部の水抜きをする

- ① 水抜き栓を左方向にまわしてはずします。
- ② 水抜きした後、水抜き栓を左方向にまわして取り付けます。



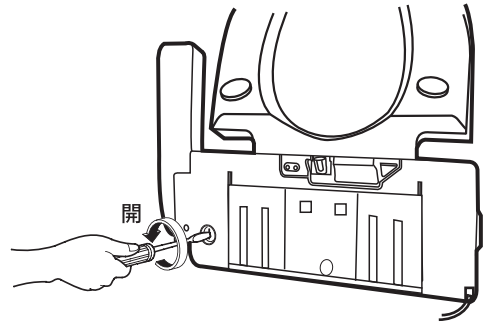
メモ

- バケツなどを置くスペースがない場合は、便座本体を取り外し(19ページ)便器からずらしてスペースを確保し、水抜きをしてください。
- 水抜き栓がまわらないときは、マイナスドライバーなどを使ってまわしてください。

凍結防止について

5 排水栓から便座本体内部(温水タンク)の水抜きをする

- ① 便座本体を便器から取りはずす。
連結ホース、配管に力を加えないこと。
- ② 便座底部の排水栓をマイナスドライバーなどを使用して左方向にまわしてゆるめ引き出します。
- ③ 水抜き後、排水栓を押し込んで右方向にまわして締め付けます。



* 左方向に回して開く

万一凍結してしまったときは

- ・ 便座本体内部や配管の自然解氷を待ってから使用してください。

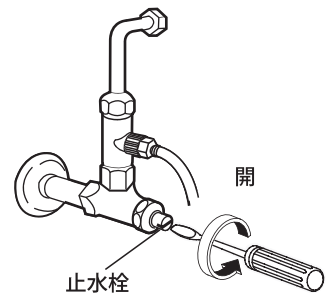
水抜き後の再通水の方法

1 止水栓を開ける

マイナスドライバーで左方向に回します。
水抜き栓・排水栓から水が漏れていないか確認してください。

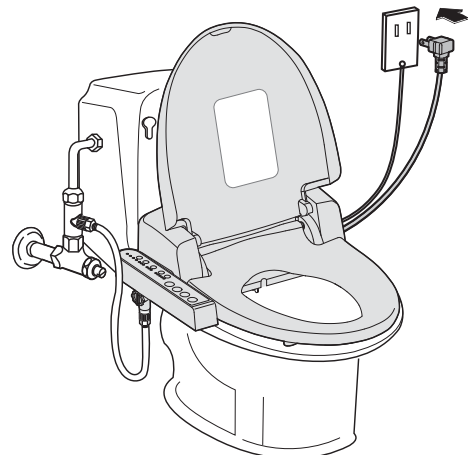
2 電源プラグをコンセントに差し込む

操作パネルの電源ランプの点灯を確認してください。
温水温度、便座温度の設定をしてください。
(電源プラグをコンセントに差し込んだ直後は、
約10秒間初期設定を行います。 8 ページ)



3 または を押す

自動的に給水されます。
(給水中は [ピッピッピッ...] とブザー音が鳴ります。)



知っておいていただきたいこと

着座センサー

お子様が使用するときには周りの方が注意してください。
便器内にはまったり、指をはさんでケガをする恐れがあります。

- ・本製品は着座センサーがついています。
- ・着座すると水勢表示ランプが点灯します。暖房便座に座らないとおしり洗浄やビデ洗浄はできません。
- ・温水洗浄便座使用中に立ち上がったたり体を浮かせたときは、着座センサーが [切] になり、洗浄が止まります。
- ・* 便座カバーを取り付けて使用すると着座センサーが効かなくなる場合がありますので、使用しないでください。
- ・* 便座本体のお手入れ時に着座を検知する場合があります。そのため、お手入れ時は必ず電源プラグをコンセントから外して行ってください。

切り忘れ防止タイマー

- ・[止める]操作をしない場合には、洗浄は自動的に約2分間で止ります。

シャワーの温度

- ・季節やシャワーの水勢にもよりますが、洗浄し続けると約50秒でシャワーの温度がぬるくなります。

使用中の音

- ・使用中に[シュー]という音がすることがありますが、これは便座本体内の温水タンクで温水が沸きあがる音で異常ではありません。

マイコンの初期設定

- ・停電が復帰したときや電源プラグをコンセントに差し込んだ直後は、約10秒間初期設定を行いますので、スイッチ操作は受け付けません。

冬季など水温が低いとき

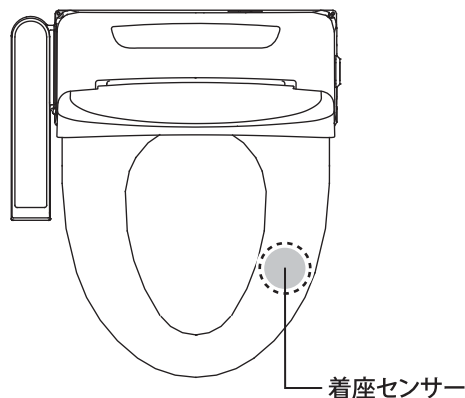
- ・洗浄中に温水温度が低くなる場合があります。約7分間洗浄をとめて、温水温度が上昇してから使用してください。

水道圧が低いとき

- ・水道圧が0.069MPa (0.7kgf/cm²)より低いと、水勢を[強]に設定しても、十分な水勢が得られないことがあります。
- ・通常十分な水勢が得られていても、他の蛇口で水を使ったために、水道圧が0.069MPa (0.7kgf/cm²)より低くなると、十分な水勢が得られないことがあります。

低温やけど防止

- ・長時間便座に座り続けると低温やけどになる場合があります。
- ・便座に座ってから、約1時間後に自動的に便座ヒーターが切れます。(水勢ランプが3個点滅します)立ち上がると自動的に復帰します。



着座センサー

お手入れ

⚠ 警 告

必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お手入れしてください。



⚠ 警 告

お手入れが終了したら、電源プラグは、コンセントの奥までしっかり差込んでください。

⚠ 注 意

汚れはやわらかい布、またはうすめた台所用中性洗剤を含ませた布でふき取ってください。

- ・シンナー・ベンジン・トイレ用洗剤・住宅用洗剤・薬品で拭いたり、殺虫剤・芳香剤・消臭剤をかけたりしないでください。
- ・クレンザーや磨き粉が入っている洗剤やたわしは使用しないでください。変色・変形・キズの原因となります。
- ・便器を洗うときのトイレ用洗剤は、便座本体に付かないようにしてください。また便器についたトイレ用洗剤は確実にふき取ってください。
- ・酸性やアルカリ性の洗剤は使用しないでください。気化ガスが便座本体内に入り、腐食・故障の原因となります。
- ・乾いた紙でこすらないでください。キズの原因となります。

⚠ 注 意

便器内を洗剤でお手入れするときは。。。

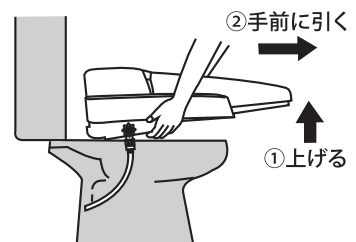
- ・便器内の清掃にトイレ用洗剤および消毒剤などを使用するときは、早め(3分以内)に洗い流した後、便座・便ふたはあけたままにしておいてください。また便器についた洗剤は確実にふき取ってください。(便器用洗剤などの気化ガスが便座本体内に入り、故障の原因になります。)

便座本体

便座本体を取りはずして、裏側や便器の上面も掃除してください。

1 便座本体を取り外す

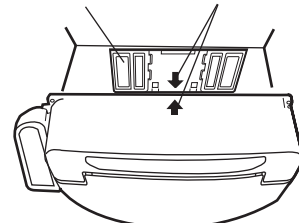
- ・便座本体を少し上げ手前に引く。



2 お手入れする

- ・便器面を掃除します。
- ・配管部のホースなどに無理に力がかからないようにしてください。

カチットプレート 矢印を合せる



3 便座本体を取り付ける

- ① 便座本体とカチットプレートの矢印をあわせませす。
- ② カチットプレートの奥までに確実に差込みます。手前に引き固定されたか確認してください。

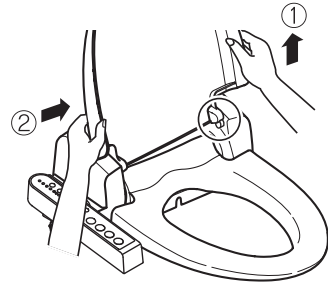
お手入れ

便蓋

便蓋を取り外してお手入れすることができます。
便蓋を閉じた状態で取り外し、取り付けを行ってください。

1 便蓋を取り外す

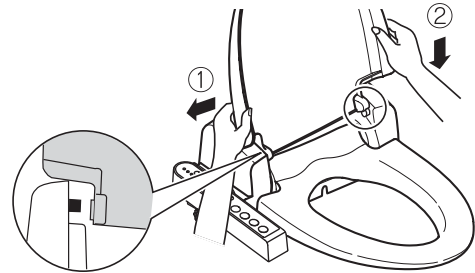
- ① 便蓋の右軸を持ち上げてははずす。
- ② 右へ押し左軸をはずす。
・ 指をはさまないように注意してください。



2 お手入れをする

3 便蓋を取り付ける

- ① はずした状態と同じ角度で、左軸を先に取り付ける。
- ② 右軸を取り付けます。



ストレーナー

ストレーナーが詰まると温水シャワーの水勢が弱くなりますので、お手入れしてください。

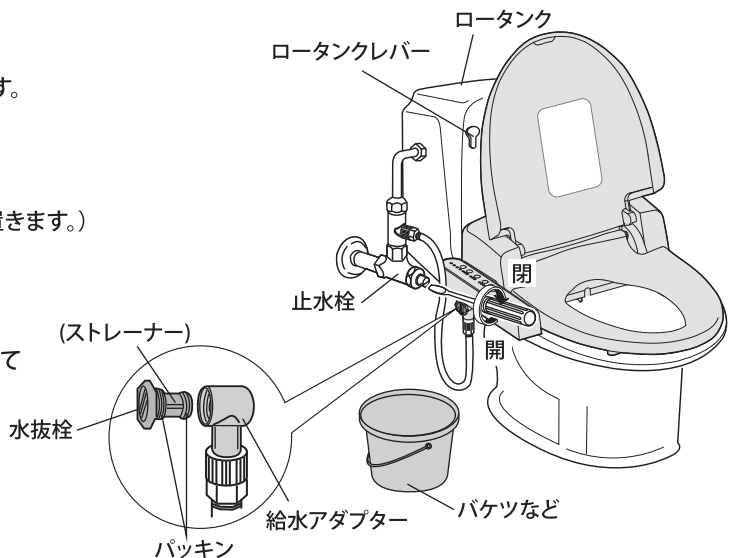
1 止水栓を閉める

マイナスドライバーで右方向に回します。

2 ストレーナーを掃除する

(給水アダプターの下にバケツなどを置きます。)

- ① 水抜栓をはずす。
左方向にまわします。
- ② ストレーナーを掃除する
水洗いしながら歯ブラシなどを使って
掃除し、元の位置にもどします。
- ③ 水抜栓を取り付ける
左方向にまわします。



3 止水栓を開ける

マイナスドライバーで左方向に回します。

* 連結ホースの繋ぎ目から水が漏れていないか確認してください。

便座本体内部の水抜き

便座本体内部の水抜きをして沈殿物を排出してください。
ノズルの穴が詰まる原因となります。(3ヶ月に1回程度)

* 水抜きの方法 **16~17** ページ

お手入れ

ノズル(おしり、ビデ)

ノズルが汚れると、シャワーが横に飛び散ったり、ノズルの動きが悪くなりますので、必ずお手入れしてください。

1 ノズルを手で引っ張る

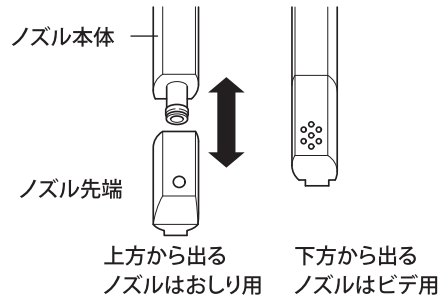
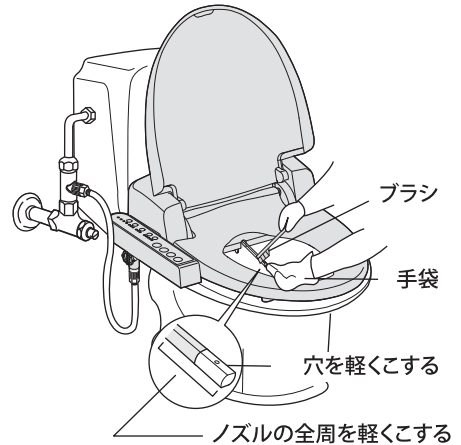
手袋をしてノズルの先端下側の突起に指をかけて引っ張ってください。

2 汚れを落とす

ノズルをしっかり持ち、ブラシでノズル本体・ノズル先端の全周、及びノズルの先端の穴を軽くこすって汚れを落とします。(手をはなすとノズルは自然に元に戻ります。)

ノズル先端のお手入れ

- ① ノズルの先端をひねらないようにまっすぐ引き、取り外して水洗いをしてください。(手を離すとノズルは自然に元に戻ります。)
* ノズル先端を便器内に落とさないように注意してください。
- ② ノズル先端をノズル本体にまっすぐ差込んで取り付けてください。
* おしり用・ビデ用を間違えないようにしてください。正常に洗浄することが出来なくなります。



3 ノズルの動きを確認する

ノズルを2~3回手で前後させてスムーズに動くことを確認してください。

仕 様

品 番		89970246
定 格	電 源	交流100V 50-60Hz(共用)
	消費電力	560W(本体505W 便座55W)
区 分		貯湯式
年間消費電力量 ※1		183(254)kWh/年
外 形 寸 法		幅470mm X 奥行530mm X 高さ165mm
給 水 方 式		水道直結式
質 量(便座本体のみ)		約4.1kg
電 源 コ ー ド		長さ 約1.2m
使用水圧範囲 ※2		0.069MPa ~ 0.735MPa
使用給水範囲		3~35℃
使用周囲範囲		3~40℃
温水洗浄	おしり洗浄	650 ~ 1,000 mL/分 1穴シャワー
	ビデ洗浄	650 ~ 1,000 mL/分 1穴シャワー
	水勢調節	5段階(弱~強)
	熱交換方式	貯湯式
	温水タンク	1.25L
	温水温度	マイコン制御、切・約34 / 37 / 40℃ - 3段階
暖房便座	安全装置	空運転防止制御(フロート式)、温度過昇防止器、温度ヒューズ
	表面温度	マイコン制御、切・約35 / 37 / 39℃ - 3段階
	安全装置	温度過昇防止器
その他の安全装置		漏電遮断器(内蔵)、着座センサー(内蔵)

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

(御願) 本製品は家庭用です。業務用として使用できません。

※1 省エネ法(2012年度基準)に基づいて、便座サイズや湯沸し方式などの種類別の算定式により、4人家族(男性2人・女性2人)で1日あたりおしり洗浄4回、ビデ洗浄8回、男性小用4回で使用した場合を基準に算出したものです。

タイマー節電機能は、一般家庭でのタイマー平均使用時間と使用率で算定しております。

()内はタイマー節電機能を使用しない場合の年間消費電力となります。

※2 使用水圧範囲以外では、十分な性能が得られない場合があります。

故障かな?と思ったら

万一、故障かなと思われることがありましたら、修理を依頼される前に次のことを調べてください。

症 状	確認するところ	処 置	参 照 ページ
電源ランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> 電源プラグがコンセントからぬけていませんか。 	<ul style="list-style-type: none"> 電源プラグをコンセントに奥までさし込む。 	8
シャワーが出ない	<ul style="list-style-type: none"> 水道が断水していませんか。 止水栓が閉まっていますか。 着座センサーが正しく動作していますか。 暖房便座に座っていますか。 市販品の便座カバーがついていませんか。 	<ul style="list-style-type: none"> 通水されるまで待つ。 止水栓を開く。 便座の中央に座る。 座って使用する。 便座カバーを取り外して使用する。 	8、17 18 13、18 8、18
シャワーが弱い	<ul style="list-style-type: none"> 水圧が普段より低くなっていませんか。 [0.069MPa (0.7kgf/cm²) 以下] 止水栓が十分に開いていますか。 給水アダプターのストレーナーがつまっていますか。 ノズルが詰まっていますか。 	<ul style="list-style-type: none"> 他の水道の同時使用をなるべく避ける。 止水栓を十分に開ける。 ストレーナーを掃除する。 ノズルを掃除する。 	18 8、17 20 21
暖房便座が温かくない、または、冷たい	<ul style="list-style-type: none"> 便座温度表示ランプが [低] や [切] になっていませんか。 切タイマーが設定になっていませんか。 	<ul style="list-style-type: none"> [高] 側に設定する。 切タイマーを解除する。 	12 15
シャワーがぬるい、または、冷たい	<ul style="list-style-type: none"> 温水温度表示ランプが [低] や [切] になっていませんか。 切タイマーが設定になっていませんか。 使用中に温水温度が低くなる。 	<ul style="list-style-type: none"> [高] 側に設定する。 切タイマーを解除する。 温水になるまで洗浄を止めて7分ほどお待ちください。 	12 15 18
便座本体がぐらつく	<ul style="list-style-type: none"> 固定用取り付けボルトのナットがゆるんでいますか。 便座本体がカチットプレートから外れていませんか。 	<ul style="list-style-type: none"> ナットを締める。 カチットプレートの奥まで確実にさし込む。 	5
暖房便座や便蓋が開いたときに停止しない	<ul style="list-style-type: none"> 市販品の便座カバー・便蓋カバーがついていませんか。 	<ul style="list-style-type: none"> 便座カバー・便蓋カバーを取り外して使用する。 	8
水勢ランプが3個点滅する	<ul style="list-style-type: none"> 市販品の便座カバーがついていませんか。 長時間便座シートに座り続けていませんか。 	<ul style="list-style-type: none"> 便座カバーを取り外して使用する。 暖房便座から立ちあがる。 	8、18
温水温度表示ランプまたは便座温度表示ランプが点滅する。	—	<ul style="list-style-type: none"> 取付店に修理を依頼してください。 	—

上記のことをお調べになり、それでも異常がある場合は、電源プラグをコンセントから抜き、株式会社MonotaROにご連絡ください。

温水洗浄便座 重大事故防止のためのお願い

温水洗浄便座は電気製品で寿命があります。

故障したままで使いつづけないでください。

故障したままのご使用は、火災や感電、室内浸水になります。異常に気づいたら、電源プラグを抜き、止水栓を閉めてご使用中止し、株式会社MonotaROにご連絡ください。

定期的に点検をお勧めします。

安心してご使用頂くため、定期的な点検をお勧めします。また、長期間(10年以上)ご使用の温水洗浄便座は買い替えをご検討ください。使い勝手、機能性、省エネ性能も向上しています。

安全にご使用頂くために

日ごろのご使用にあたり、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

故障したままで使い続けしないでください。火災や感電、室内浸水の原因になります。

便座や本体に小水や洗剤をかけないでください。故障や火災の原因になります。

酸性やアルカリ性の洗剤を使わないでください。内部の電気部品や金属を腐食させます。

電源プラグのほこりは取り除いてください。トラッキング*現象で火災の原因になります。

*トラッキングとは…電源プラグにたまったほこりと湿気により微小電流が流れ、火花が発生する。火花によりほこりが燃えて炭化するとトラック(電気の道)ができる。トラックのできた電源プラグを使用しつづけると、やがて大量の電流が流れるようになりショートし発火する。

温水洗浄便座 セルフ安全チェックリスト

症状がひとつでも該当する場合は、電源プラグを抜き、止水栓を閉めて、直ちに株式会社MonotaROへご連絡ください。

便座・便座コード

便座や本体、便座コードに異常がある状態で、使用を続けると、火災や感電の原因となります。

- 本体や便座にひびや割れがありませんか？
ゴム足は外れていませんか？
- 便座が異常に熱いときや冷たいときがありませんか？
- 便座の開閉はスムーズですか？ガタツキはありませんか？
- 便座コードが熱くなっていますか？傷んだり、挟み込んだりしていませんか？焦げ臭いニオイがしませんか？

電源コード・電源プラグ

電源コードに異常がある状態で、使用を続けると、火災や感電の原因となります。

- 電源コードが熱くなっていませんか？
傷んだり、挟み込んだりしていませんか？
- 電源プラグにほこりがたまっていませんか？

水漏れ

水漏れている状態で、使用を続けると火災や感電、室内浸水の原因となります。

- 本体や止水栓まわりから水漏れはありませんか？

その他

株式会社 MonotaRO
<http://www.monotaro.com/>
〒660-0876 兵庫県尼崎市竹谷町2-183 リベル3階
TEL:0120-443-509